	施設分類 ს尿処	<b>心理施</b> 設	見直方針	現状維持			見直目標年 度	-	]	所管課長名	白石英穂	優	&先順位 /
Ī	施設名	クリーンセン	/ター汚泥再生処	理センター	所育	<b>管</b> 課	環境課	所 有	在 地	鯛 <i>J</i> 浦郷5番地170		L	

【施設の現え	兄)
管理形態	委託
面積(㎡)	2,000.00
設置年度	平成14年度
土地所有	町有地
経常収入 ( 千 円)	43,124
経常経費	207,809
差し引き ( 千 円 )	164,685
年間利用 者( 人)	2,436
年 間 利 用 可 能 日 数	257
利 用 率 (人/日)	9.50

【見直し方針の説明】

(実施する見直しの内容)

本施設は、住民の快適な生活環境づくり及び循環型社会の形成に資することを目的に平成14年4月に上五島地域広域 市町村圏組合により設置された施設で、施設維持管理の総括(リサイクルプラザを含む)に町職員3名を配置している。施 |設では、し尿・浄化槽汚泥の適正処理及びその汚泥と有機性廃棄物を混合処理し、堆肥化方式により廃棄物の再資源化 を図ることを目的として、施設施工した企業の関連会社に運転維持管理を委託している。施設設置後、6年を経過し、稼動 当時より効率的な運転管理及びコスト削減に努めているものの大幅な維持管理費の削減にいたっていないのが現状である。一般的な機器の耐用年数7年を向かえるにあたり、その設備機器の点検整備と運転維持管理を合わせた長期包括的 運転管維持管理を民間企業に委託移行することで整備・修理費等のコスト軽減が可能となる。また、運転時の消耗・損傷 や緊急事態への早期対応ができるなど長期的安定運転のメリットがある。以上のことを総合的に判断して、包括的運営管 理委託(5年間)への移行を実施する。

(見直しに伴う問題点や課題)

長期の委託契約(5年間)になるため、契約にあたっては、内容等を十分に審議し、検討する必要がある。

【類似施設との連携】

利用率向 上対策

予定される 統合先	-
統合先の	

【行程表(手順及バスケジュール)】

11年後、子原及のスプラュール //																												
内容	平成20年度				平成21年度				平成22年度				平成23年度				平成24年度				平成25年度				┃ 平成26年度			
内台	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月																				
~																												
~																												
~																												
~																												
~																												